

南部片富士湖だより

No. 69 平成24年2月20日 発行

北上川ダム統管理事務所 管理第二課 (四十四田ダム管理所)

〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地 TEL 019-643-7972 FAX 019-643-7976

➤ 県北地区 安全パトロール実施 ➤

平成23年度の県北地区安全パトロールが1月17日(火)に36名参加しておこなわれました。この安全パトロールは、工事現場における安全性の向上と事故防止を目的として毎年実施しています。

今回のパトロール対象工事は、「四十四田ダム笹平地区管理用道路工事」です。この工事は、貯砂ダム建設とその後の管理に使用するための管理用道路で、延長約430m、幅員4mの道路を施工する工事です。

パトロールは、2班にわかれ工事現場及び現場事務所の設置物や危険箇所等の点検を行いました。点検終了後は、各班毎に検討会を行い点検結果の報告や意見交換、状況確認等がおこなわれました。

点検結果では、「作業通路と作業エリアの区分表示」や「簡易ゲートの設置」など好評価が多くありました。その他、「分電盤の施錠無し」や「消火器の設置場所の的確性」などの項目では是正が行われました。

今後も、無事故・無災害での工事の完成を目指します。



班毎の検討会



作業通路の明示ロープ



分電盤の施錠無し



簡易ゲートの設置状況



ダム下流に白鳥

現れた白鳥は、確認できた分で7羽でしたが、1羽は羽根の色が違い幼鳥と思われます。前号でもお伝えしましたが、ダム湖はほぼ全体が結氷しているため、結氷していないダム下流に水やエサをもとめて飛来したものと思われます。

写真撮影日は、2月7日でした。その後14日に確認したところ、同じ白鳥かは不明ですが、数は最大13羽と多くなっていました。現在は毎日午前中に姿を見ることができます。

数週間後には北へ飛び立つ姿を見ることがと思います。



休憩中の様子も見ることができます

南部片富士湖ものしり館(以下:ものしり館)は、北上川ダム統合管理事務所の1階にあります。ものしり館の来場者数は、年間平均約11,000人程で、平成23年は11,938人でした。年間の中でも、春から秋にかけてが多く、冬場の来場者は、夏場の多いときの1/4程度と少ない月もあります。

今回は、ものしり館入り口に設置してある来場者アンケートの結果を、抜粋して報告したいと思います。

昨年1月～12月までの来場者の年齢は、小学校低学年から70代まで幅広く、家族で訪れている方も多いようです。展示物・設置物等では(図1)の通り「魚・昆虫標本」の人气が高くありました。

また、多く意見があったのは、

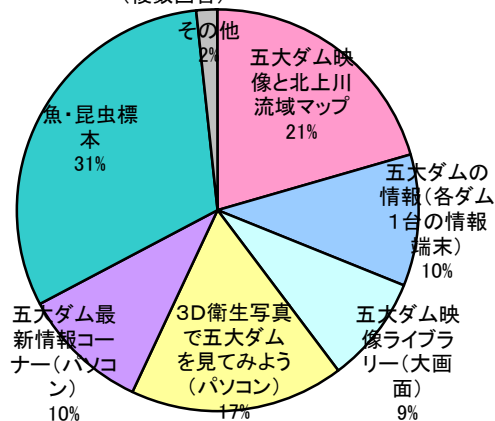
- 「映像がなく残念。早く再開してほしい」
 - 「素晴らし施設があるのだからもっとPRしたほうがいい」
- などの意見がたくさん寄せられました。

このアンケート結果は、今後の施設運営のため役立てていきたいと思ひます。また来場の際はアンケートにご協力お願いいたします。

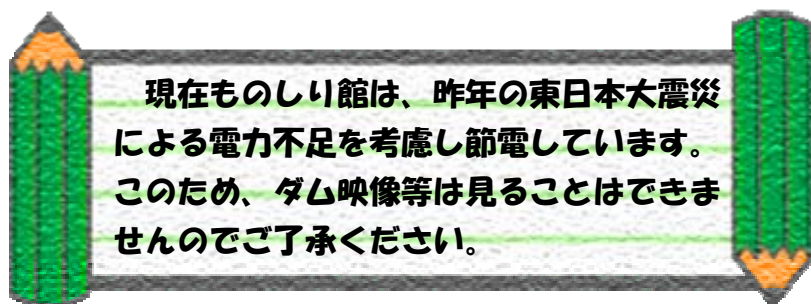


平成23年10月のものしり館見学の様子

南部片富士湖ものしり館では何が良かったですか？ (複数回答)



(図1)



◎ 四十四田ダム管理所からのお願い ◎

先日、四十四田ダム貯水池内で発見した足跡です。

動物ではなく、人間の靴跡を確認しました。

ダム湖は、雪で覆われているため、湖と岸との境がわかりにくく、また氷の厚さは不明です。最近では、気温も少しずつ高くなり氷も溶け始めているところがあります。

危険ですので、絶対にダム内には立ち入らないでください。

↓ 看板を設置しています



編集後記

今の時期、スッキリとした青空はなかなか見ることができないように感じます。そのせいか、朝から太陽と青空を見るとうれしくて、ジッとしているのがもったいないと思ってしまいます。

「立春」が過ぎ、起床時の明るさや夕方の照明点灯時などの時間が1ヶ月前と比べると少しずつ違ってきているのを感じます。少しずつ、少しずつ春が近づいてきています。(福)

